

第9回金融庁契約監視委員会の概要

開催日時 平成22年12月16日(木) 14:00~16:00 共用第3会議室

出席者 野村委員長、金井委員、田島委員

議題

平成22年度上半期の契約141件のうち、各委員の抽出した以下の14件について審議。

・ 一般競争入札(1者応札関係)

- ①平成22年度国内定期刊行物の購入(単価契約)
- ②平成22年公認会計士試験短答式試験の試験問題及び答案用紙の搬送業務
- ③平成22年公認会計士試験論文式試験の答案用紙の搬送業務

・ 一般競争入札(必要性関係)

- ④移動式書架類の購入及び棚ほかの移設業務

・ 一般競争入札(契約金額の妥当性関係)

- ⑤証券取引等監視委員会事務局モバイルパソコン等の調達
- ⑥証券取引等監視委員会データ解析環境構築に係る機器等の調達
- ⑦金融庁行政情報化LANシステムのクライアントPCのリプレイス
- ⑧液晶テレビ及びデジタルセットトップボックスほかの購入

・ 企画競争

- ⑨国際会計基準審議会等の国際会議への参加及び意見発信等に関する事務の委託

・ 公募

- ⑩平成22年度ETCカード利用(単価契約)
- ⑪「給与計算システム」関連業務と「人事給与システム」関連業務の関係
- ⑫「信用リスク計測参照モデル」のシステムの開発と「市場リスク計測参照モデル」のシステムの運用支援業務の関係

・ 随意契約

- ⑬英語有線テレビ番組(CNN)の映像情報の提供
- ⑭ロイター3000Xtaによる情報提供

主な審議内容

- ①平成 22 年度国内定期刊行物の購入（単価契約）
- ②平成 22 年公認会計士試験短答式試験の試験問題及び答案用紙の搬送業務
- ③平成 22 年公認会計士試験論文式試験の答案用紙の搬送業務
- ⑩平成 22 年度 E T C カード利用（単価契約）

質 問 等	事務局からの説明
・ 1 者応札の理由	<ul style="list-style-type: none">・ 各調達に関し、入札に参加しなかった業者へのヒアリング結果を説明。・ 当該業者の中には、昨年の契約金額を踏まえ、利益がでないと判断し、参加を辞退した業者もいたことが判明。今年度は、結果として 1 者応札であったが、競争性は確保されていると考えられる。

- ④移動式書架類の購入及び棚ほかの移設業務

質 問 等	事務局からの説明
・ 業務の一体的委託の必要性	<ul style="list-style-type: none">・ 書架の購入に伴う既存の書架の移設であり、一体的に委託する必要がある。

- ⑤証券取引等監視委員会事務局モバイルパソコン等の調達
- ⑥証券取引等監視委員会データ解析環境構築に係る機器等の調達
- ⑦金融庁行政情報化 L A N システムのクライアント P C のリプレース
- ⑧液晶テレビ及びデジタルセットトップボックスほかの購入

質 問 等	事務局からの説明
・ 具体的調達台数及び金額の妥当性	<ul style="list-style-type: none">・ 各調達における数量及びその数量の必要性を説明。・ 金額については、インターネットの価格や業者からの参考見積等により検証した結果を踏まえれば、妥当と考えられる。

⑨国際会計基準審議会等の国際会議への参加及び意見発信等に関する事務の委託

質 問 等	事務局からの説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応募の理由及び金額の妥当性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去から1者応募のため、入札公告期間の延長等の方策を実施するも、結果として、1者応募であった。 ・ 本契約は、委託内容が高度かつ専門的であり、応募可能な業者等は限られる。 ・ 仕様書は入手したものの応募しなかった業者へのヒアリング結果を説明。当該業者は、当庁が支払可能限度額として示した金額では利益がでないと判断し、応募しなかったことが判明したことから、契約金額は妥当と考えられる。

⑪「給与計算システム」関連業務と「人事給与システム」関連業務の関係

⑫「信用リスク計測参照モデル」のシステムの開発と「市場リスク計測参照モデル」のシステムの運用支援業務の関係

質 問 等	事務局からの説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑪について ・ ⑫について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の「給与計算システム」は現在開発中の「人事給与システム」への移行に伴い23年4月に停止の予定。現行「給与計算システム」から「人事給与システム」へ職員給与データを移行する業務等と現行「給与計算システム」の運用支援業務とは全く異なるものであることを説明。 ・ 「市場リスク計測参照モデル」は、市場リスク（金利リスク、為替リスク及び価格変動リスク）を計測するモデルであるが、「信用リスク計測参照モデル」は信用リスク（金融機関の貸出先等の債務者が債務不履行になる様々なリスク）を全般的に計測するモデルであり、対象が異なるため、システムも全く異なるものであることを説明。

⑬英語有線テレビ番組（CNN）の映像情報の提供

⑭ロイター3000Xtaによる情報提供

質 問 等	事務局からの説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 概要、必要性、提供方法、選定理由 	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの情報の必要性等を説明。